



令和7（2025）年度



# 塩尻市コミュニティ・スクール ナビゲーター

令和7年4月

塩尻市コミュニティ・スクール は、今年で **10年目** を迎えます！

## 1 塩尻市コミュニティ・スクールのこれまでとこれから

平成28年度から始まった塩尻市コミュニティ・スクールは、今年で10年目になります。（両小野学園は11年目です。）これまで、学校と地域の皆さんとで共に子どもたちのためにできることを考え取り組んできたことは、1年ごとに振り返ると大きな成果は感じられないかもしれませんが、10年前のスタートした頃と比較をすると、1年1年地道に取り組みながら、着実に前に進んできているということが実感できます。また、最初は一斉にある程度決まっ



た形からスタートしましたが、今では、それぞれの学校がより進めやすい方法を考え、形を変えて変化（進化）してきています。これもそれぞれの学校の積み上げてきた自信になっていると思います。また、幸い、それぞれの学校運営協議会の委員の皆さんの中には、このスタート当時を知っている方がおられます。今年度は、昨年度までのように1年の取り組みを着実に進めるとともに、

- ① 10年間で積みあがってきた成果を振り返ること。
- ② これまでの課題を含め、これから先10年でどんなことを積み重ねていくかという見通しを持つこと。

を1年間の中で考えてみる場面を作っていきたいと思っています。

また、10年間を振り返ってみて、改めて **熟議** **協働** **マネジメント** を見返していくことも、各中校区の学校支援コーディネーターの方たちと一緒に考え、提案していきます。

皆様、1年間お世話になります。

## 2 塩尻市コミュニティ・スクール推進上の本年度の柱と取組



**10年間の成果を感じ、10年先を見据える**

～これまで積み上げたものを次の時代につなげよう～

熟議

熟議の質を高める 熟議を楽しみ、つなげていこう！

聞き合い、語り合う（対等な対話）→日常的に熟議対話を！

協働

弱みや本音を語れる、共感できる、自分事として考えられる

関わる大人は皆対等 大人も子ども一緒に学ぼう！

子どもの考えを生かす 子どもの参画を生み出す

マネジメント

学校の中を開き、外にも開いていく

学校をいかに分かりやすく地域に伝えるか 地域の思いをどう受け止めるか

学運協・地教協・CS 懇談会等の情報を先生方・地域へ周知

今年度も年 4 回の学校運営協議会、2 回の地域教育協議会総会、学運協委員と学校職員との CS 交流会、各校のフェスタは各校の年間計画に位置づいています。

また、学校（校長・教頭・教務主任等）と学運協・地教協会長や CS 正副会長との懇談（CS 懇談会・CS 理事会・事務局会）を月 1 回程度の間隔で定期的に行うことで、子ども達の様子を共有し、取り組みに生かしていく大事な会になっています。

これらの会議や CS 活動の中で、**熟議** **協働** **マネジメント** の質を昨年度よりも少しでも高めていくことが、持続可能なコミュニティ・スクールにしていくポイントになっていくと考えます。

今年度の事務局の取組として、以下のことも進めていきます。

- ① 各校の取組の情報共有を進める。
- ② より多くの地域の方、市民の皆さんに知っていただく発信方法を考えていく。

### 令和 7 年度の予定

5月13日（火）15：30～ 第1回コミュニティ・スクール連絡協議会

2月14日（土）午後 コミュニティ・スクール&公民館フェスタ

2月14日（土）午後 第2回コミュニティ・スクール連絡協議会

### 3 各校 CS 事務局〈学校支援コーディネーター〉の紹介

本年度の塩尻市学校支援コーディネーターです。各校コミュニティ・スクールの事務局（事務局長）を務めます。お世話になります。よろしくお願いいたします。

	氏 名		拠点校 と 担当校
1	青木 喜子		拠点校：両小野中 担当校：両小野小（小野保育園・北小野保育園）
2	堀籠 愛由		拠点校：塩尻中 担当校：塩尻東小、塩尻西小
3	山本 栄次		拠点校：塩尻西部中 担当校：宗賀小、洗馬小
4	池上 良満		拠点校：丘 中 担当校：片丘小、吉田小
5	唐澤 理恵		拠点校：広陵中 担当校：桔梗小、広丘小
6	重 勇雄		拠点校・担当校：檜川小中学校〈義務教育学校〉

（塩尻市教育委員会学校教育課教育企画係CS担当：三溝 裕子）